

「みんなで語ろう 設楽のこれから」住民会議 開催結果

【第1回】それぞれの団体の活動内容を知る（会場：田口特産品振興センター）

テーマ/日時	参加者数	取り組み発表団体	発表内容
①安心して子育てできるまちづくり 第1回：10月21日 (火)	54名	Nagura そらのした project(後藤理恵さん)、ミライのくらす(篠崎郁恵さん)、園原明子さん、子育て支援サークルひまわり(中野沙樹さん)	名倉地区、津具地区で行われている親子の居場所の取り組み、子育てサークルの取り組み
②まちと産業の担い手が育つまちづくり 第1回：11月25日 (火)	36名	奥三河エレクトレ(清水貴裕さん)、したらワークス協同組合(加藤哲嗣さん)、小西トマト農園(小西勇基さん)、	地域電力事業、マルチワーク、トマト農家の取り組み
③森と水・豊かな自然環境を活かすまちづくり 第1回：12月9日(火)	33名	設楽町観光協会(高松哲也さん)、コライフ(戸上麻美さん、戸上直哉さん)	観光振興、オリエンテーリングと古民家宿の取り組み
④みんなが主役の全員協働のまちづくり 第1回：12月16日 (火)	49名	まるごと名倉(清水貴裕さん)、津具どっとこい(渡辺哲広さん)、match box(松井祥悟さん)、JA愛知東(加藤敏毅さん)、株式会社みらいび(空かおりさん、加藤沙弥さん)、奥三河地域デザイン編集部(徳山雅美さん)、	名倉、津具、清嶺の地域団体、JA、カフェや空き家活用、デザイン編集事業の取り組み

【第2回】ストーリーについて取り組む活動/施策を検討する（会場：田口特産品振興センター）

テーマ/日時	参加者数	ストーリー
①みんなが主役の全員協働のまちづくり 第2回：1月13日(火)	31名	①「この指とまれ」型活動を増やします。②地域活動プラットフォーム(連絡・連携)の構築・持続的な運営を推進します。③空き家・遊休地を活用した活動拠点づくりを進めます。④関係人口創出・交流プログラムを推進します。⑤地域の魅力を編集し、デザインの力で発信する取り組みを進めます。⑥「プラチナ人材」が活躍し多世代交流が盛んなまちづくりを進めます。⑦空家を活用し、移住定住対策を推進します。

<p>②森と水・豊かな自然環境を活かすまちづくり 第2回:1月20日(火)</p>	<p>38名</p>	<p>①設楽町の森をスポーツの聖地として育てます。②廃校・古民家を活用して農泊や田舎暮らし体験など滞在型観光を推進します。③設楽の自然を観光ブランドにし、持続可能な観光モデルを構築します。④地域の環境を守り、継承する人材育成を推進します。⑤景観整備と「見せる森づくり」を推進します。</p>
<p>②まちと産業の担い手が育つまちづくり 第2回:1月20日(火)</p>		<p>①マルチワークを拡充し、担い手が集まり育つ環境を整えます。②地域エネルギー会社による経済循環の仕組みを創出します。③高校と連携し、町内の「アウトドア・林業」人材を育てます。④稼げる農業と魅力的な特産品づくりを進めます。⑤住宅と農地をセットで貸し出す仕組みを整えます。⑥小さな起業・地域おこし協力隊の挑戦を後押しします。</p>
<p>③安心して子育てできるまちづくり 第2回:1月27日(火)</p>	<p>28名</p>	<p>①自然の中で育つ保育環境を広めます。②親子を地域で見守る居場所を作ります。③放課後の安心な居場所を提供します。④「地域の名人(プラチナ人材)」による学習機会を提供します。⑤子育てシェア・相互扶助ネットワークを構築します。⑥中高生が地域で活躍できる場を増やします。</p>